

デマンドコントロールシステム『エコミラ』

優良省エネルギー設備顕彰2回連続受賞！
エアコンを止めずに経費削減

過渡期を迎えるパチンコ業界。遊技機をとりまく状況が不透明な中、多くのホールではコスト削減に努めている。だが、無理な削減はユーザーに不快感を与えかねない。そこで提案したいのがHRの『エコミラ』だ。ホールの電気消費で最も大きな割合を占める空調代を無理なくおさえることで、機械代などを捻出する。

経費削減として効果的なのが電気代の削減だ。店舗やオフィスの電力使用量は、空調の占める割合が一番大きい。電気代を削減するには、空調代をおさえることがポイントだ。

一般商業施設に比べてホールの空調効果は非常に悪い。最大の理由は、1時間当たりの換気回数が一般商業施設より5回ほど多い。換気回数は、占有面積あたりのCO₂排出量

に応じて建築基準法で定められている。換気回数が多くなれば当然熱効率が悪くなる。夏場、店内温度を快適な温度まで下げたとしても、エアコンで冷却した空気を1時間に最大8回も排出。その度に熱い外気を取り入れ冷却し直すことになる。そこで役立つのがデマンドコントロールシステムの『エコミラプラス』だ。

『エコミラプラス』は、日本冷凍空調設備工業連合会が主催する「第33回優良省エネルギー設備顕彰最優秀賞」を受賞した『エコアイ』の後継機。ホールコンピュータと連動する画期的なスマートコントロールシステムで、客席稼働率に合わせて換気量を最適化する。エアコンを止めずに制御するのが特徴だ。



原島健司 営業部部长

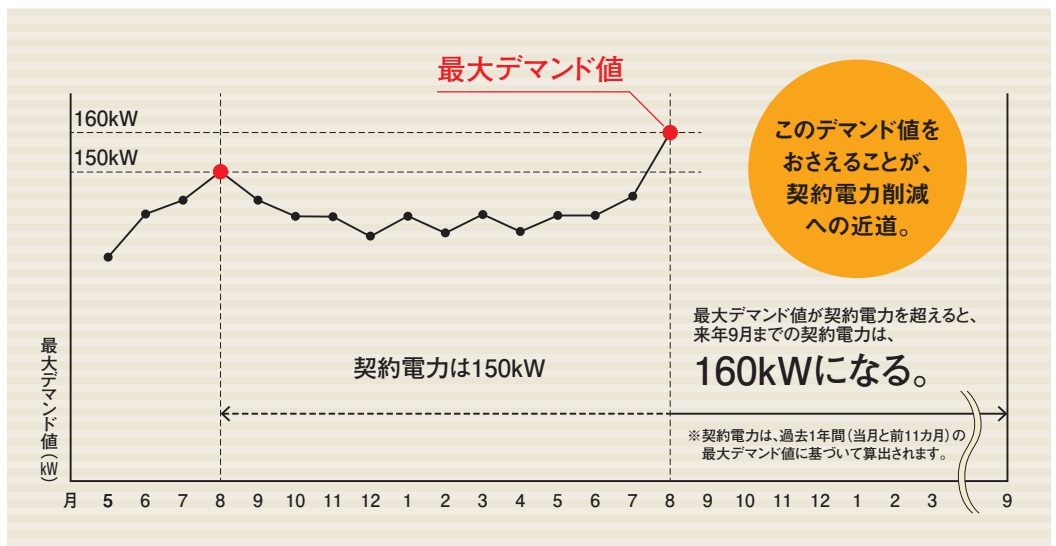
例えば、客席稼働率50%の時間帯は自動的に換気量を50%

削減。エアコンの消費電力を自然に50%下げる。一方、平日の夜や休日など稼働率の高い時間帯には換気量を150%にアップ。短時間で空気の入れ替えを行う。

施工もスマートだ。ホールコンピュータと店舗内換気扇は既存の設備を使用。新たに取付ける設備はW350×D130×H300の制御盤だけで大掛かりな工事が不要。休業なしで導入できる。

今年2月に発表された「第34回優良省エネルギー設備顕彰最優秀賞」では、『エコミラプラス』を導入したパチンコホール『アプリイ塩町店』（静岡県掛川市）が改修設備部門で最優秀賞を受賞。2回連続で年間優秀省エネ設備の栄誉を得た。

業況の不透明感を懸念するホール関係者は多い。こうした中、機械代



や設備台、人件費、広告宣伝費などを削減してしまえばファンの信頼を失いかねない。電気料金の抑制によるコスト削減が確実に見込める『エコミラプラス』が安定したホール営業の助けになるはずだ。